

様式第 1 号

令和 7 年 6 月 1 8 日

兵庫県知事殿

〔設置者の名称〕 学校法人スミレ・アカデミー
神戸リハビリテーション衛生専門学校
〔代表者の役職〕 理事長 〔代表者の氏名〕 前 田 章

大学等における修学の支援に関する法律第 3 条第 1 項の確認に係る申請書

○申請者に関する情報

大学等の名称	神戸リハビリテーション衛生専門学校
大学等の種類 (いずれかに○を付すこと)	(大学・短期大学・高等専門学校・ <u>専門学校</u>)
大学等の所在地	兵庫県神戸市中央区古湊通 1 - 2 - 2
学長又は校長の氏名	学校長 嘉戸 直樹
設置者の名称	学校法人スミレ・アカデミー
設置者の主たる事務所の所在地	兵庫県神戸市中央区古湊通 1 - 2 - 2
設置者の代表者の氏名	理事長 前田 章
申請書を公表する予定のホームページアドレス	https://sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/

※ 以下のいずれかの□にレ点 (☑) を付けて下さい。

- ☒ 確認申請
大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 1 項に基づき確認申請書を提出します。
- ☒ 更新確認申請書の提出
大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 3 項に基づき更新確認申請書を提出します。

※ 以下の事項を必ず確認の上、すべての□にレ点 (☑) を付けて下さい。

- ☒ この申請書 (添付書類を含む。) の記載内容は、事実と相違ありません。
- ☒ 確認を受けた大学等は、大学等における修学の支援に関する法律 (以下「大学等修学支援法」という。) に基づき、基準を満たす学生等を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知しています。
- ☒ 大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。

- ☒ この申請書に虚偽の記載をするなど、不正な行為をした場合には、確認を取り消されたり、交付された減免費用の返還を命じられる場合があるとともに、減免対象者が卒業するまでの間、自らが費用を負担して、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- ☒ 申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第3条第2項第3号及び第4号に該当します。

○各様式の担当者名と連絡先一覧

様式番号	所属部署・担当者名	電話番号	電子メールアドレス
第1号	事務局 伊達由佳	078-361-2888	date@sumire-academy.ac.jp
第2号の1			
第2号の2			
第2号の3			
第2号の4			

○添付書類

※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の□にレ点（☒）を付けた上で、これらの書類を添付してください。（設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。）

「(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

- ☒ 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》
- ☒ 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》

「(2)-①学外者である理事の複数配置」関係

- ☒ 《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事（役員）名簿

「(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置」関係

- ☐ 《一部の設置者のみ》大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織に関する規程とその構成員の名簿

「(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

- ☒ 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料
- ☒ 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》【再掲】

その他

- ☒ 《私立学校のみ》経営要件を満たすことを示す資料
- ☒ 確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

(添付書類) 経営要件を満たすことを示す資料

学校コード	H128310000655	学校名	神戸リハビリテーション衛生専門学校
設置者名	学校法人スマレ・アカデミー		

I. ①直前3年度の決算の事業活動収支計算書における「経常収支差額」の状況

	経常収入 (A)	経常支出 (B)	差額 (A) - (B)
申請前年度の決算	406, 208, 958円	372, 176, 113円	34, 032, 845円
申請2年度前の決算	296, 048, 677円	345, 704, 626円	-49, 655, 949円
申請3年度前の決算	293, 542, 337円	389, 015, 924円	-95, 473, 587円

I. ②直前の決算の貸借対照表における「運用資産－外部負債」の状況

	運用資産 (C)	外部負債 (D)	差額 (C) - (D)
申請前年度の決算	758, 708, 467円	571, 691, 294円	187, 017, 173円

II. 申請校の直近3年度の収容定員充足率の状況

	収容定員 (E)	在学生等の数 (F)	収容定員充足率 (F) / (E)
今年度 (申請年度)	240人	123人	51%
前年度	200人	116人	58%
前々年度	160人	85人	53%

大学・短期大学・高等専門学校で、II. 申請校の直近3年度の全ての収容定員充足率が8割未満の場合
申請前年度に当該学校を卒業した者について、今年度 (申請年度) 5月1日時点の状況について

(A) 又は (B) のいずれかを記載

・申請校の直近の進学・就職率の状況 (A) 学校基本統計を利用する場合

	卒業者数 (G)	進学者数 + 就職者数 (H)	進学・就職率 (H) / (G)
申請前年度の状況			#DIV/0!

・申請校の直近の進学・就職率の状況 (B) 学校基本統計を利用しない場合

	進学希望者 + 就職希望者 (I)	進学者数 + 就職者数 (J)	進学・就職率 (J) / (I)
申請前年度の状況	22人	17人	77%

(I. ②の補足資料) 「運用資産」又は「外部負債」として計上した勘定科目一覧

○「運用資産」に計上した勘定科目

勘定科目の名称	資産の内容	申請前年度の決算における金額
固定資産	有価証券	568, 467, 601円
流動資産	現金預金	190, 240, 866円

○「外部負債」に計上した勘定科目

勘定科目の名称	負債の内容	申請前年度の決算における金額
固定負債	長期借入金	445, 977, 500円
固定負債	長期未払金	2, 143, 020円
流動負債	短期借入金	108, 492, 000円
流動負債	未払金	15, 078, 774円

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※ 専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	神戸リハビリテーション衛生専門学校
設置者名	学校法人スミレ・アカデミー

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	理学療法学科	夜・通信	3,135 時間	240 時間	
	歯科衛生学科	夜・通信	2,700 時間	93 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

本校 HP にて公開 https://sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/public-info/
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	神戸リハビリテーション衛生専門学校
設置者名	学校法人スミレ・アカデミー

1. 理事（役員）名簿の公表方法

本校 HP にて公開 https://sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/public-info/

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社E I C 代表取締役	R6. 6～R7. 6 (1 年)	MS 法人側から教育面 でのチェック機能
非常勤	株式会社ジャパンメディカル 代表取締役	R6. 6～R7. 6 (1 年)	福祉施設運営法人側 から教育面でのチェ ック機能
非常勤	司法書士	R6. 6～R7. 6 (1 年)	法人運営につき、法 的手続き面でのチェ ック機能
(備考)			

(別紙)

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄（合計欄を含む。）について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「－」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード (13桁)	H128310000655
学校名 (〇〇大学 等)	神戸リハビリテーション衛生専門学校
設置者名 (学校法人〇〇学園 等)	学校法人スマレ・アカデミー

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者数 ※括弧内は多子世帯の学生等（内数） ※家計急変による者を除く。		14人（ 1）人	14人（ 1）人	15人（ 1）人
内 訳	第Ⅰ区分	4人	5人	
	(うち多子世帯)	(0人)	(0人)	
	第Ⅱ区分	5人	5人	
	(うち多子世帯)	(0人)	(0人)	
	第Ⅲ区分	4人	3人	
	(うち多子世帯)	(0人)	(0人)	
	第Ⅳ区分（理工農）	0人	0人	
	第Ⅳ区分（多子世帯）	1人	1人	
	区分外（多子世帯）	0人	0人	
家計急変による 支援対象者（年間）				0人（ 0）人
合計（年間）				15人（ 1）人
(備考) 後期支援対象外 1名 後期から支援開始 1名				

※ 本表において、多子世帯とは大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第8号）第4条第2項第1号に掲げる授業料等減免対象者をいい、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分、第Ⅳ区分（理工農）とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第2号イ～ニに掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	0人	0人	0人
修得単位数が「廃止」の基準に該当 （単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単 位時間数が廃止の基準に該当）	0人	0人	0人
出席率が「廃止」の基準に該当又は学修意 欲が著しく低い状況	0人	0人	0人
「警告」の区分に連続して該当 ※「停止」となった場合を除く。	0人	0人	0人
計	0人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	0人	前半期	人	後半期	人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
3月以上の停学	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

(1) 停学(3月未満の期間のものに限る。)又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、停止を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学(修業年限が2年のもの限り、認定専攻科を含む。)、高等専門学校(認定専攻科を含む。)、及び専門学校(修業年限が2年以下のものに限る。)	
	年間	前半期	後半期
GPA等が下位4分の1	2人	人	人

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学(修業年限が2年のもの限り、認定専攻科を含む。)、高等専門学校(認定専攻科を含む。)、及び専門学校(修業年限が2年以下のものに限る。)	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が「警告」の基準に該当 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が警告の基準に該当)	0人	人	人
GPA等が下位4分の1	2人	人	人
出席率が「警告」の基準に該当又は学修意欲が低い状況	0人	人	人
計	2人	人	人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	神戸リハビリテーション衛生専門学校
設置者名	学校法人スミレ・アカデミー

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
「授業計画(シラバス)」は、講義の方針や学習計画を学生に周知する目的で作成されているもので、学生が講義・演習を受けて単位を修得するために科目名・担当教員名・単位数・開講時期・授業概要・到達目標・成績評価方法・使用教材等の必要な情報がほぼ含まれている。 「授業計画(シラバス)」の作成に当たっては、原則的に PDCA サイクルを意識して作成され、科目目標と適切な授業計画は、①PLAN(目標設定)であり、②DO(実行)は単位の実質化(シラバスに従った授業運営、成績評価基準の明確化)、③CHECK(点検)は成績評価の厳格化(学生や担当者による評価結果のチェック)、そして④ACTION(改善)では、教育内容・方法の改善と教育課程編成や組織運営全般の改善を行うことで、講義の改善に繋げることを目指す。 上記手順により作成された授業計画(シラバス)は、新学期開始までに、本校 HP にて公開されている。	
授業計画書の公表方法	本校 HP にて公開 https://sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/public-info/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
学則第 19 条に規定する「評価基準・科目修得の認定」に基づき、同第 18 条に規定する「前期試験」「後期試験」の学習成果を評価。 本校では、内田洋行株式会社が提供する「スコアレ」(学生・学籍システム)による一元管理を行っており、①個人情報・成績情報の共有・一元化、②個人情報・成績情報の機密保持、③校務・成績処理の簡易化・迅速化を図っている。また、同システムは、校務のシステムとは分離、スタンドアローンによって使用者 ID により運用には厳密なセキュリティーを設けた運用を行っている。	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 上記、導入のスコアレ（学生・学籍管理システム）により ①複数の学科に跨る情報の一元管理 ②授業計画（シラバス）のデータ化に併せて、「授業進行確認票」「授業概要」「授業実施状況」を管理 ③授業単位での出欠席をデータ化し、適切に管理 ④成績評価を素点評価（ABCD）でデータ化し、適切に管理。入学から卒業に至る各科目の評価を「成績証明書」「指導要録」にて管理 ⑤学生に対しては、各期・学年末に「成績証明書」を配布している。 ⑥HP上で各学科・各学年の成績分布（算出方法も表記）を公開（予定）	
客観的な指標の算出方法の公表方法	本校HPにて公開 https://sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/public-info/
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 学則第19条に規定する「評価基準・科目修得の認定」、同第30条に規定する「進級・卒業」に基づき、各学生の学習成果を評価。 上記、導入のスコアレ（学生・学籍管理システム）により ①複数の学科に跨る情報の一元管理 ②授業計画（シラバス）のデータ化に併せて、「授業進行確認票」「授業概要」「授業実施状況」を管理 ③授業単位での出欠席をデータ化し、適切に管理 ④成績評価を素点評価（ABCD）でデータ化し、適切に管理。入学から卒業に至る各科目の評価を「成績証明書」「指導要録」にて管理 ⑤学生に対しては、各期・学年末に「成績証明書」を配布している。 ⑥卒業に当たり、修得科目・成績をデータ化し、卒業認定を適格かつ厳格に実施 ⑦HP上で各学科・各学年の成績分布（算出方法も表記）を公開（予定）	
卒業の認定に関する方針の公表方法	本校HPにて公開 https://sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/public-info/

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	神戸リハビリテーション衛生専門学校
設置者名	学校法人スミレ・アカデミー

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	本校 HP にて公開 https://sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/public-info/
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名		学科名		専門士		高度専門士	
医療		医療専門課程		理学療法学科		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数			開設している授業の種類				
					講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	3, 135 単位時間／単位			1,740 単位時間 ／単位	450 単位時間 ／単位	945 単位時間 ／単位	0 単位時間 ／単位	0 単位時間 ／単位
					単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数		専任教員数		兼任教員数		総教員数
120人		53人	0人		7人		0人		7人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 実践的かつ専門的な職業教育を実施するために、医療・福祉・介護・教育機関・職能団体等との連携を通じて、必要な情報の把握・分析を行い「教育課程編成委員会」による意見を踏まえて、別紙の通りのカリキュラムを作成し、実施している。
成績評価の基準・方法
（概要） 学則第18条の至第19条の規定により、各科目の出席基準を満たした場合に行う「前期試験」「後期試験」において、試験の素点により評価を行う。尚、素点には教科担当者の裁量により出席状況及び平常学習の評価を考慮することができる。
卒業・進級の認定基準
（概要） 学則第30条により、所定の科目を履修して修得を認定された者について、校長が認定を行う。
学修支援等
（概要） 本校を卒業後、臨床に即した評価や治療についての講義や研修を行い、さらに治療効果を客観的にまとめる研究論を教授する中で、臨床のプロフェッショナルである理学療法士を育成することを目的に「研究教育センター」を設置する。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
22人 (100%)	0人 (%)	20人 (91%)	2人 (9%)
（主な就職、業界等） 病院			
（就職指導内容） 学生の就職希望調査を行い、各学生の特性を踏まえ、修得した技術を活かせる病院を紹介し、見学・面接に繋げている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 理学療法士（国家試験受験資格）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
68人	12人	17.6%
（中途退学の主な理由） 学校生活への不適合・進路変更・経済的理由・成績不振		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期的な個別面談の実施、スクールカウンセラーによる相談室の設置		

②学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	歯科衛生学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼間	2, 7 0 0 単位時間／単位	1, 170 単位時間 ／単位	630 単位時間 ／単位	900 単位時間 ／単位	0 単位時間 ／単位	0 単位時間 ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人		70 人	0 人	4 人	0 人	4 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 歯科衛生士学校養成所指定規則に則りかつ実践的な専門職業教育を実施するために別紙の通りカリキュラムを作成している。 ベーシックカリキュラム、コアカリキュラム（歯科衛生士教育協議会）を基に講義や実習を計画し実施する。

成績評価の基準・方法
(概要) 学則第 18 条の至第 19 条の規定により、各科目の出席基準を満たした場合に行う「前期試験」「後期試験」において、試験の素点により評価を行う。尚、素点には教科担当者の裁量により出席状況及び平常学習の評価を考慮することができる。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則第 30 条により、所定の科目を履修して修得を認定された者について、校長が認定を行う。
学修支援等
(概要) 本校を卒業後、臨床に即したりカレント教育を計画している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0 人 (%)	0 人 (%)	0 人 (%)	0 人 (%)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容)			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
(備考備考)（任意記載事項） 令和 6 年度 1 年生、2 年生のみ			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
48 人	4 人	8.3%
(中途退学の主な理由) 学校生活への不適合・進路変更・経済的理由・成績不振		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的な個別面談の実施、スクールカウンセラーによる相談室の設置		

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	施設設備費	実習費	備考(任意記載 事項)
理学療法学科	300,000 円	600,000 円	340,000 円	200,000 円	
歯科衛生学科	200,000 円	600,000 円	100,000 円	100,000 円	
	円	円		円	
修学支援(任意記載事項)					

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
本校 HP にて公開 https://sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/public-info/		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)		
「学校関係者評価基本方針」「専修学校における学校評価ガイドライン(文部科学省)」などの資料に基づき、「学校自己評価報告書について、各評価項目における現状、課題、改善策について検討・報告を行う。」		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社 EIC 代表取締役	R6.4～R7.3 (1 年 再任可)	企業(評議員)
名谷病院 リハビリテーション科	R6.4～R7.3 (1 年 再任可)	理学療法学科卒業生
介護老人保健施設すみれ苑	R6.4～R7.3 (1 年 再任可)	理学療法学科卒業生
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
本校 HP にて公開 https://sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/public-info/		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
第三者による学校評価(任意記載事項)		
一般社団法人リハビリテーション教育評価機構		
2020 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日、2025 年 4 月 1 日～2030 年 3 月 31 日		
https://jcore.or.jp/%e8%a9%95%e4%be%a1%e7%b5%90%e6%9e%9c/		
評価結果ホームページはまだ更新させていない		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
本校 HP にて公開 https://sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/public-info/